



日本共産党 県議会議員

# 江尻かな 活動レポート

https://ejirikana.net/ ツイッター @ejirikana310 フェイスブック ejiri.kana

No.6 2018.2.11

日本共産党茨城県議団

〒310-8555 水戸市笠原町978-6

ご相談は 090-4076-1886  
お気軽に

## 県が工業団地を大幅値下げ

### バブル崩壊後に取得した土地

# 大規模な売れ残り

大井川知事は2月8日、県が保有する工業団地のうち8カ所（約330㌔）について、価格を大幅値下げすると発表しました。近隣の工業団地と比べて割高とされるため、実勢価格を反映して価格を見直したとのこと。（下記表を参照）

## 値下げの影響額はいくら？

## 開発の破たんは県民にツケ

担当課の県企画部事業推進課に聞き取りしたところ、値下げの影響額は「20～40億円」との説明でしたが、その根拠は示されていません。

8カ所の工業団地のうち、バブル崩壊後に取得した土地が6カ所（宮の郷、茨城中央1期・2期・笠間、茨城空港テクノパーク、北浦複合）にのぼります。

景気が後退し、開発を控えるべき時期に甘い見通しで事業を拡大した県政の責任は重大です。

県の保有土地は、今回の8団地以外も含めると約1000㌔もあり、2,252億円の借金を抱えています。日本共産党はこれまでも、借金を財源にした土地開発に反対し、厳しくただしてきました。



茨城新聞が1面トップ記事で報道（2018年2月9日）

## 「民間なら損切り当然」?!

私のツイッターに右の意見が寄せられました。私も民間なら成り立たない開発を無責任に進めてきた結果ではないでしょうか？



返信先: @ejirikana310さん  
売れないと、永遠と維持管理経費がかかりますね。どこで見限るのかって話で、これだけ長期間塩漬けされていたら民間なら当然損切りするのが、経営ではないでしょうか？  
2018年02月09日

団地名	所在地	取得年	売れ残り面積 (1㌔=10,000㎡)	値下げ幅	価格(㎡あたり)
1 宮の郷工業団地	常陸大宮市	✓ 1993～97年	3.9㌔	30%	8,000円
2 那珂西部工業団地	那珂市	1989～91年	5.0㌔	36%	13,000円
3 常陸那珂工業団地	ひたちなか市	1989年	14.8㎡	33%	17,500～18,500円
4 茨城中央工業団地 1期	茨城町	✓ 1992年～	58.3㌔	33%	14,700～17,800円
5 茨城中央工業団地 2期	〃	✓ 1992年～	54.2㌔	36%	13,400～16,800円
6 茨城中央工業団地 笠間	笠間市	✓ 1996年～	72.2㌔	28%	15,200～19,100円
7 茨城空港テクノパーク	小美玉市	✓ 2004年～	73.2㌔	<u>49%</u>	11,900～13,200円
8 北浦複合団地	行方市	✓ 1994年～	84.9㌔	15%	12,500～12,800円
8団地	7市町		<b>330.5㌔</b>	15～49%	

